

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 を押す。



●メニュー画面「行き先」が表示されます。

2 「情報・設定」にタッチする。

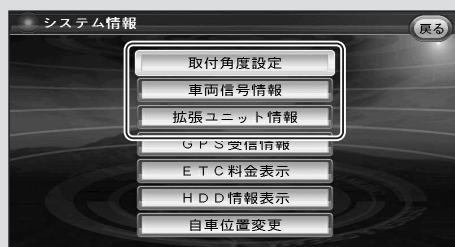


●メニュー画面「情報・設定」が表示されます。

3 「システム情報」にタッチする。



4 「取付角度設定」/「車両信号情報」/
「拡張ユニット情報」にタッチする。



5 ● 「取付角度設定」を設定する。



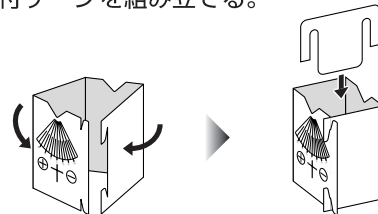
取り付け角度を設定し、「決定」にタッチする。
調整範囲：0°～+30°（5°ステップ）

お願い

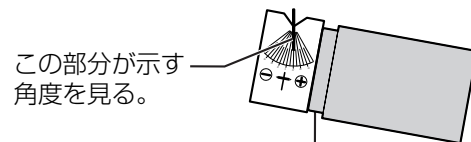
- SALASによる、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。（お買い上げ時は「未設定」となっています。）
- 30°～-5°の範囲には設定しないでください。SALASが正しく動作しません。

■ 取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。
モニターの傾きを変えずに（全閉状態で）測ってください。

お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

● 「車両信号情報」を確認する。

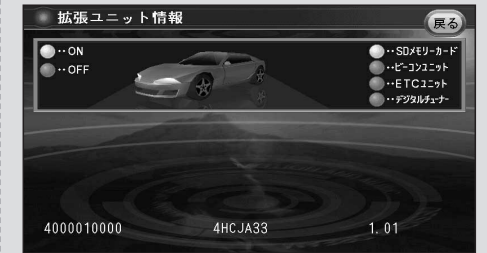


- ① 「サイドブレーキ」「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- ② 「パルスリセット」にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく（60分程度）走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
GPSアンテナ	ON表示になっていませんか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？
リバース	シフトレバーをR（リバース）に入ると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	12V（11～16V）になっていませんか？
車速パルス※	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？（レベル3が最大）
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていませんか？
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていませんか？

※車から出力される車速パルスに一定の係数（車速補正係数）をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。（全自動距離補正システム）

● 「拡張ユニット情報」を確認する。



SDメモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット※1	別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETCユニット※2	別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
デジタルチューナー※3	別売のデジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 CY-TBX55D

※2 CY-ET805D/CY-ET900D/CY-ET900KD

※3 TU-DTV100

お知らせ

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・違うタイヤに交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。再度取り付け・配線を確認してください。